

広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 平成29年11月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を、皆さんに知っていただくため、毎年度、5月に下半期分（前年10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、平成29年度上半期（平成29年4月1日から9月30日まで）の予算の執行や財産の状況と平成28年度の決算状況について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。

平成29年度上半期の財政状況

～予算執行の状況と資産等の概要～

以下で説明する財政状況は、平成29年9月30日現在で記載しています。

1 平成29年度上半期の補正予算の概要

上半期の補正予算のうち主なものは、次のとおりです。

(1) 一般会計

平成29年9月30日までに一般会計予算の補正はありませんでした。

(2) 後期高齢者医療特別会計

平成29年9月30日までに後期高齢者医療特別会計予算の補正はありませんでした。

●上半期の一般会計補正予算の状況

(歳入)

(単位:千円)

区 分	当初予算		予算現額
分担金及び負担金	1,009,438		1,009,438
国庫支出金	1		1
財産収入	34		34
繰入金	112,000		112,000
繰越金	1		1
諸収入	70		70
合 計	1,121,544		1,121,544

(歳出)

(単位:千円)

区 分	当初予算	予備費充用	予算現額
議会費	1,967		1,967
総務費	304,711	918	305,629
民生費	809,703		809,703
公債費	163		163
予備費	5,000	△918	4,082
合 計	1,121,544	0	1,121,544

●上半期の後期高齢者医療特別会計補正予算の状況

(歳入)

(単位:千円)

区 分	当初予算		予算現額
市町支出金	65,870,213		65,870,213
市町保険料等負担金※	(34,443,813)		(34,443,813)
国庫支出金	133,365,279		133,365,279
県支出金	32,827,040		32,827,040
支払基金交付金	164,842,863		164,842,863
特別高額医療費 共同事業交付金	65,999		65,999
財産収入	905		905
繰入金	2,886,878		2,886,878
繰越金	1		1
県財政安定化 基金借入金	1		1
諸収入	387,233		387,233
合 計	400,246,412		400,246,412

※市町保険料等負担金:市町支出金のうち保険料等についての再掲

(歳出)

(単位:千円)

区 分	当初予算	予備費充用	予算現額
総務費	827,089		827,089
保険給付費	398,891,744		398,891,744
特別高額医療費 共同事業拠出金	118,272		118,272
保健事業費	336,651		336,651
基金積立金	905		905
公債費	3,247		3,247
諸支出金	43,504		43,504
予備費	25,000		25,000
合 計	400,246,412	0	400,246,412

2 平成29年度上半期の歳入歳出予算の執行状況

予算執行状況については次のとおりです。

●一般会計の予算執行状況（平成29年9月30日現在）

（歳入）

（単位：千円）

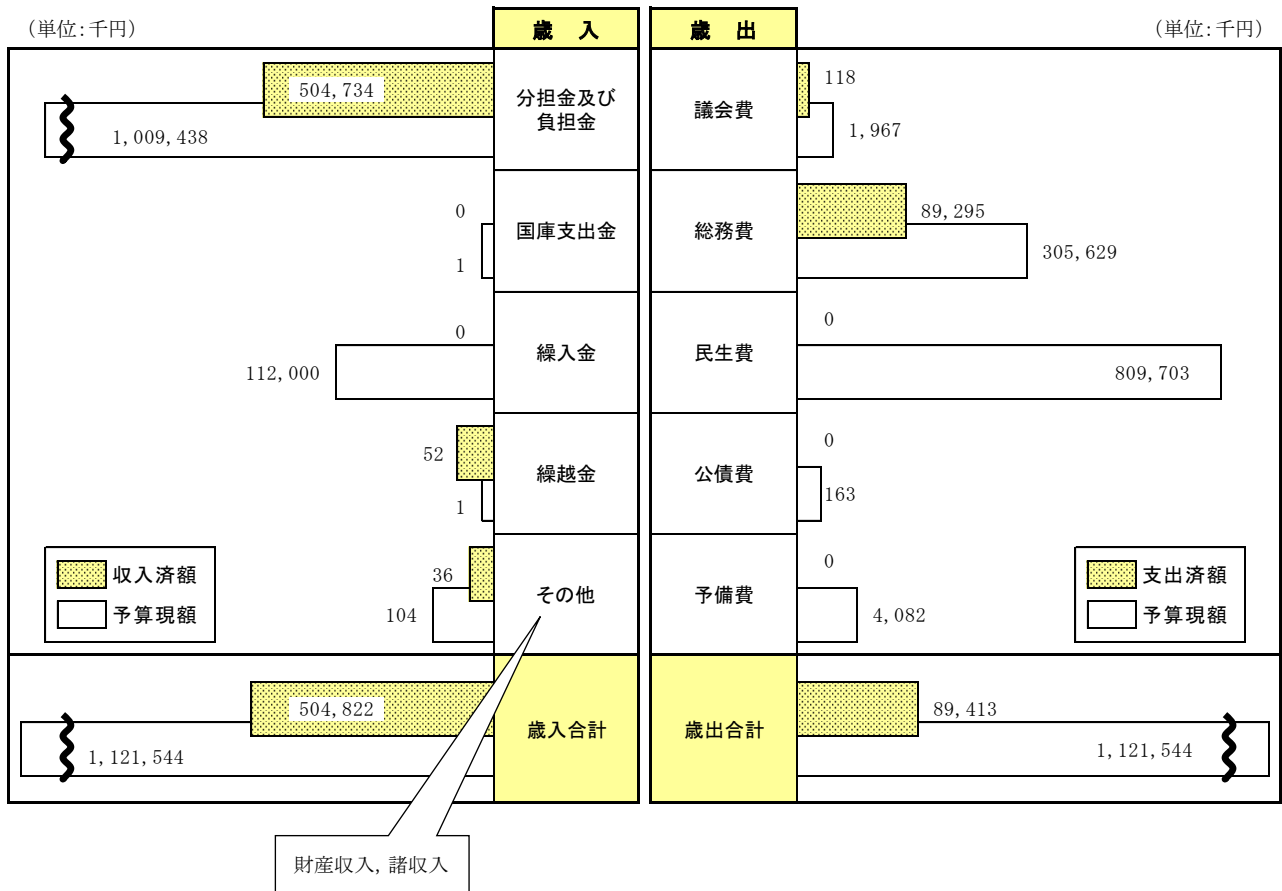
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,009,438	504,734	50.0%
国庫支出金	1	0	0.0%
財産収入	34	9	26.5%
繰入金	112,000	0	0.0%
繰越金	1	52	5,200.0%
諸収入	70	27	38.6%
合 計	1,121,544	504,822	45.0%

（歳出）

（単位：千円）

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	1,967	118	6.0%
総務費	305,629	89,295	29.2%
民生費	809,703	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	4,082	0	0.0%
合 計	1,121,544	89,413	8.0%

グラフ「平成29年度一般会計予算の執行状況（平成29年9月30日現在）」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況（平成29年9月30日現在）

（歳入）

（単位：千円）

区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	65,870,213	28,018,641	42.5%
市町保険料等負担金※	(34,443,813)	(12,305,379)	(35.7%)
国庫支出金	133,365,279	79,094,545	59.3%
県支出金	32,827,040	20,950,935	63.8%
支払基金交付金	164,842,863	69,835,082	42.4%
特別高額医療費 共同事業交付金	65,999	0	0.0%
財産収入	905	3	0.3%
繰入金	2,886,878	0	0.0%
繰越金	1	7,434,453	743,445,300.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	387,233	249,255	64.4%
合 計	400,246,412	205,582,914	51.4%

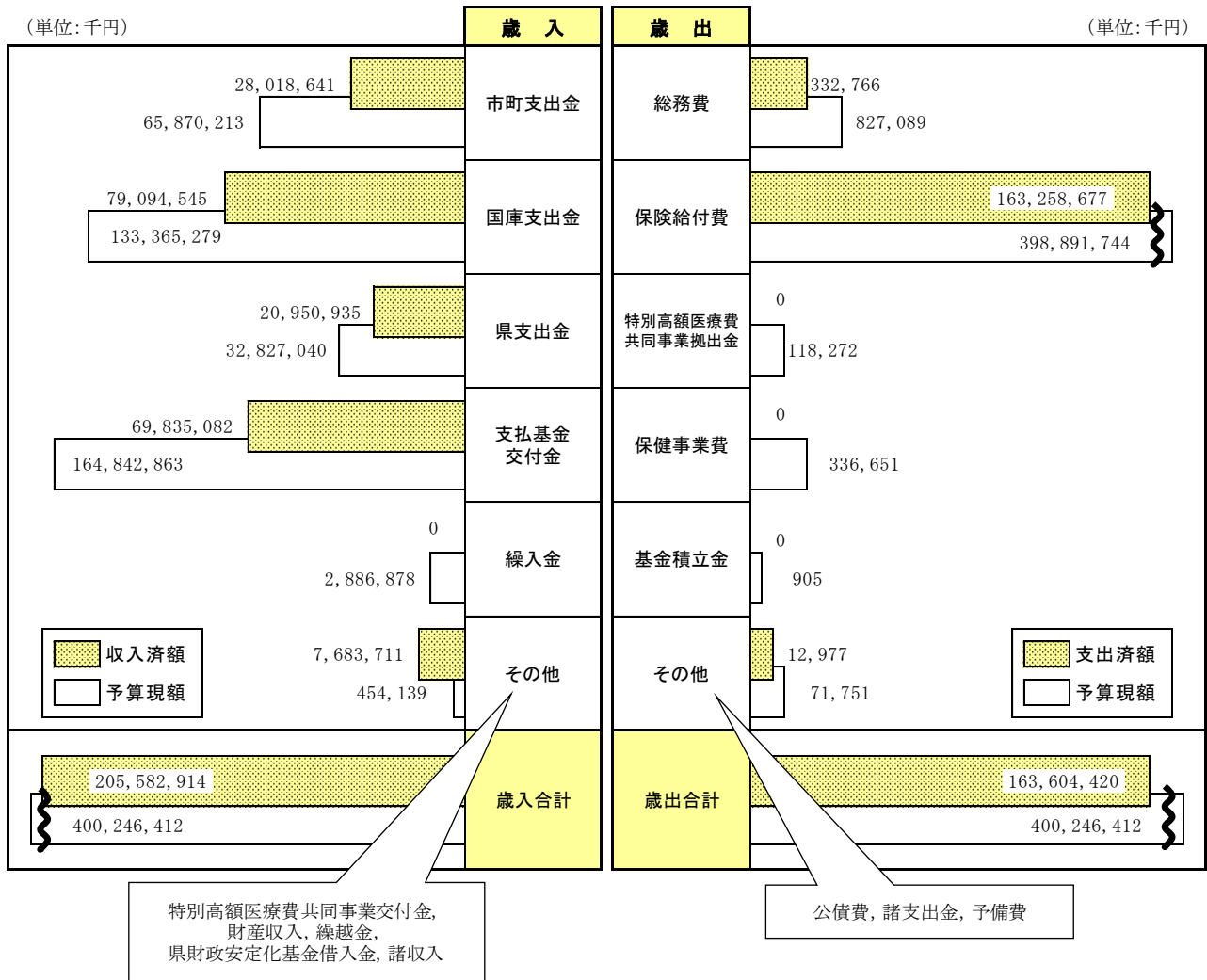
※市町保険料等負担金：市町支出金のうち保険料等についての再掲

（歳出）

（単位：千円）

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	827,089	332,766	40.2%
保険給付費	398,891,744	163,258,677	40.9%
特別高額医療費 共同事業拠出金	118,272	0	0.0%
保健事業費	336,651	0	0.0%
基金積立金	905	0	0.0%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	43,504	12,977	29.8%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	400,246,412	163,604,420	40.9%

グラフ「平成29年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成29年9月30日現在）」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

3 広域連合が所有する財産の現在高

平成29年9月30日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	5	財務会計システム一式，広域連合システム DB サーバ関連機器一式，広域連合システム処理結果検証用機器一式，新財務会計システム一式

(取得価格1件100万円以上の物品)

【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	243,619,578	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	9,472,026,019	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

4 一時借入金及び地方債の借入状況

(1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

平成29年4月1日から9月30日までの間の借入れはありませんでした。

(2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

平成29年9月30日現在において、借入れはありません。

5 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用に充てられる「事務費負担金」、及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

平成29年4月1日から平成29年9月30日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	4,637,075	171,562	5,111,298	9,919,935
呉市	1,277,431	44,634	1,722,060	3,044,125
竹原市	177,094	7,578	233,196	417,868
三原市	555,346	19,958	753,384	1,328,688
尾道市	866,570	28,676	1,074,978	1,970,224
福山市	1,944,404	75,028	2,336,220	4,355,652
府中市	254,702	10,074	277,980	542,756
三次市	312,421	12,904	468,876	794,201
庄原市	251,802	10,818	397,620	660,240
大竹市	168,627	7,250	203,130	379,007
東広島市	704,776	28,130	822,954	1,555,860
廿日市市	590,672	20,494	624,024	1,235,190
安芸高田市	185,788	8,382	237,054	431,224
江田島市	186,825	7,570	265,362	459,757
府中町	246,621	9,646	237,684	493,951
海田町	121,846	6,248	129,858	257,952
熊野町	150,820	6,322	139,296	296,438
坂町	71,657	4,362	83,490	159,509
安芸太田町	50,667	3,988	90,258	144,913
北広島町	109,224	6,274	169,944	285,442
大崎上島町	66,748	4,182	93,654	164,584
世羅町	111,486	5,938	141,846	259,270
神石高原町	69,846	4,716	99,096	173,658
合計	13,112,448	504,734	15,713,262	29,330,444

※保険料等負担金には、平成28年度の納付額(807,069千円)を含んでいます。

主要な予算科目の内容

1 一般会計

(歳 入)

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する23市町からの事務費分担金
国庫支出金	「意見を聞く場」の設置等に要する経費に充てられる特別調整交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	財政調整基金からの繰入れ
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
諸収入	その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
議会費	広域連合の議員報酬や議会の運営のための経費
総務費	職員の人件費や広域連合の運営に要する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費等の経費に充てる繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
予備費	不測の支出に備えるための経費

2 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の1/12相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の3/12相当の公費負担や、広域連合間の財政調整を目的とした調整交付金等
県支出金	被保険者が受けた医療給付の1/12相当の公費負担等
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療費の発生による影響を緩和するための交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	一般会計、給付準備基金からの繰入金
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	その他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
総務費	後期高齢者医療制度の事務執行に伴う経費
保険給付費	療養給付費、高額療養費、葬祭費等の保険給付のための経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の広域連合が負担し、特別高額医療費共同事業交付金の財源となる拠出金
保健事業費	各市町で行う被保険者の健康診査等の保健事業に対する補助金
基金積立金	給付準備基金への積立金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
諸支出金	国庫負担金、県負担金、市町負担金の返還等に要する経費
予備費	不測の支出に備えるための経費

平成28年度広域連合の決算の状況

1 平成28年度の事業

平成28年度、広域連合では平成27年度に引き続き、被保険者に安定した医療給付を実施していくための各種の事業を行い、制度の円滑かつ効率的な運営に努めました。

各会計の主な支出は次のとおりです。

●平成28年度一般会計の主な事業

主な経費としては、後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための事務費繰出金（717,509千円）、派遣職員の給料等負担金（246,974千円）等となっています。

●平成28年度後期高齢者医療特別会計の主な事業

主な経費としては、被保険者の医療機関等での受診に対する療養給付費を中心とした保険給付費（375,885,080千円）、市町が行う健康診査事業、歯科健康診査事業、長寿・健康増進事業や低栄養防止・重症化予防等推進事業に対する補助（301,720千円）、電算処理システムの安定稼動と適正運用のための広域連合電算処理システム運用管理事業（256,833千円）、レセプト点検や医療費通知、後発医薬品差額通知、療養費支給申請書内容点検等の医療費適正化対策事業（158,305千円）等となっています。

2 平成28年度一般会計の決算状況

歳入決算額	10億972万1,027円
歳出決算額	10億966万8,685円
歳入歳出差引額	52,342円

(1) 歳入の状況

平成28年度一般会計の財源構成は、構成市町からの負担金が全体の大部分を占めています。

前年度と比較すると、合計で11,199千円(1.1%)の増となっておりますが、これは主に、構成市町からの負担金が49,542千円(5.2%)増額となったことによるものです。

(歳入)

(単位:千円)

区分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 収入済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
分担金及び負担金	1,009,438	1,009,438	100.0%	100.0%	959,896	49,542	5.2%
国庫支出金	1	104	10,400.0%	0.0%	1,610	△1,506	△93.5%
財産収入	64	64	100.0%	0.0%	338	△274	△81.1%
繰入金	74,850	0	0.0%	0.0%	36,403	△36,403	皆減
繰越金	1	0	0.0%	0.0%	0	0	—
諸収入	65	115	176.9%	0.0%	275	△160	△58.2%
合計	1,084,419	1,009,721	93.1%	100.0%	998,522	11,199	1.1%

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。

(2) 歳出の状況

平成28年度の歳出の状況を行政目的別に見ると、特別会計事務費繰出金等の民生費が71.1%を占め、次いで広域連合事務局の運営経費である総務費が全体の28.8%となっています。

前年度と比較すると、新財務会計システム導入委託料等の総務費6,588千円(2.3%)の増を中心に、合計で11,147千円(1.1%)の増となりました。

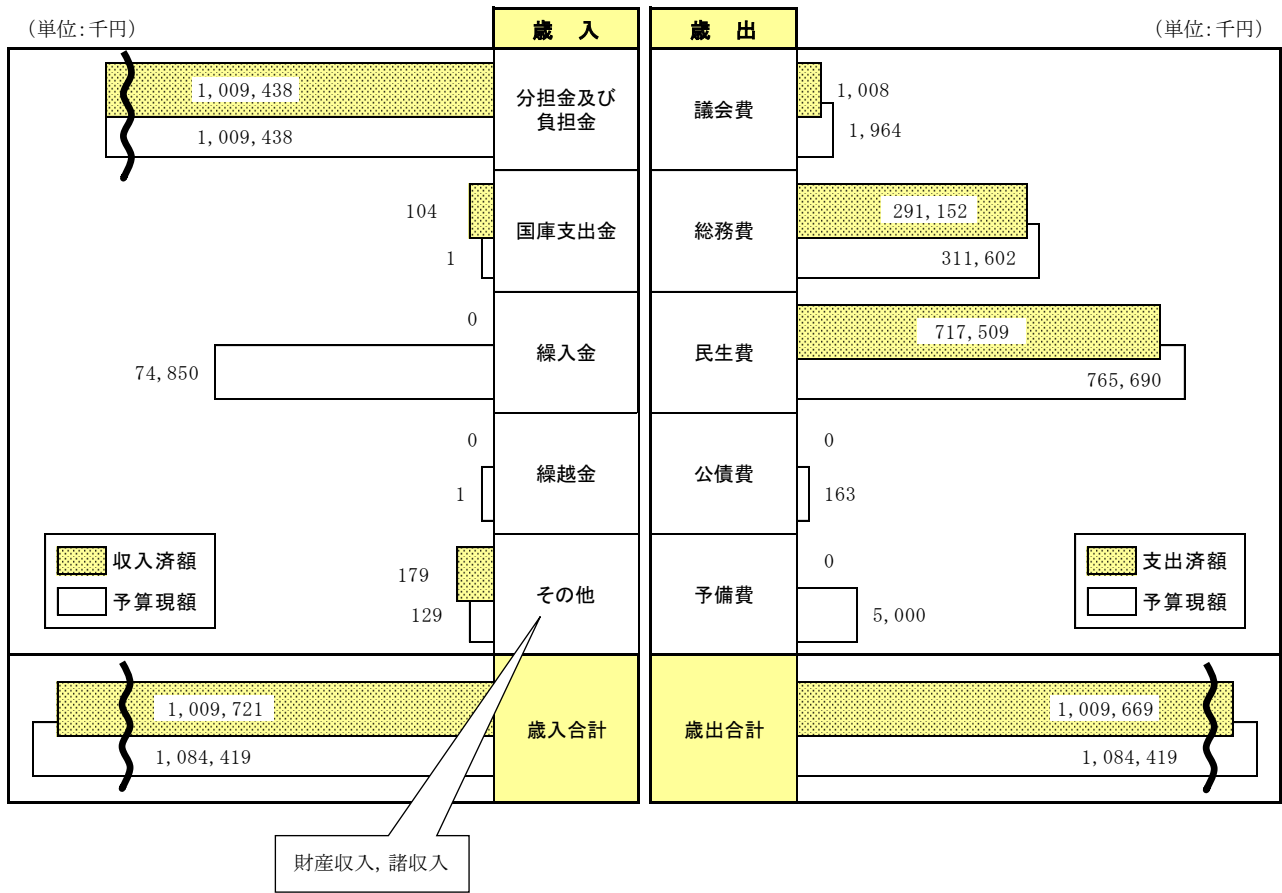
(歳 出)

(単位:千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 支出済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
議会費	1,964	1,008	51.3%	0.1%	986	22	2.2%
総務費	311,602	291,152	93.4%	28.8%	284,564	6,588	2.3%
民生費	765,690	717,509	93.7%	71.1%	712,972	4,537	0.6%
公債費	163	0	0.0%	0.0%	0	0	—
予備費	5,000	0	0.0%	0.0%	0	0	—
合 計	1,084,419	1,009,669	93.1%	100.0%	998,522	11,147	1.1%

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。

グラフ「平成28年度一般会計歳入歳出決算の状況」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

3 平成28年度後期高齢者医療特別会計の決算状況

歳入決算額	3,900億6,347万2,709円
歳出決算額	3,826億2,901万9,588円
歳入歳出差引額	74億3,445万3,121円

この差引額は、平成28年度の剰余金として平成29年度に繰り越し、国庫補助金等の返還金の財源に充てます。

(1) 歳入の状況

平成28年度後期高齢者医療特別会計の財源構成は、現役世代からの支援金である支払基金交付金が全体の40.0%を占め、次いで国庫支出金が34.3%、市町支出金が16.2%、県支出金が8.2%となっています。

(歳入)

(単位:千円)

区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 収入済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
市町支出金	64,058,878	63,276,880	98.8%	16.2%	60,407,083	2,869,797	4.8%
市町保険料等負担金※	(33,365,006)	(33,105,810)	(99.2%)	(8.5%)	(30,863,762)	(2,242,048)	(0.3%)
国庫支出金	130,185,740	133,718,057	102.7%	34.3%	132,694,836	1,023,221	0.8%
県支出金	32,134,971	31,937,086	99.4%	8.2%	30,624,948	1,312,138	4.3%
支払基金交付金	158,485,825	155,950,298	98.4%	40.0%	156,396,985	△446,687	△0.3%
特別高額医療費 共同事業交付金	69,629	75,469	108.4%	0.0%	65,424	10,045	15.4%
財産収入	2,622	2,621	100.0%	0.0%	5,735	△3,114	△54.3%
繰入金	5,112,593	717,509	14.0%	0.2%	998,860	△281,351	△28.2%
繰越金	3,882,830	3,882,830	100.0%	1.0%	1,517,287	2,365,543	155.9%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%	0.0%	0	0	—
諸収入	473,428	502,723	106.2%	0.1%	430,299	72,424	16.8%
合 計	394,406,517	390,063,473	98.9%	100.0%	383,141,457	6,922,016	1.8%

※市町保険料等負担金:市町支出金のうち保険料等についての再掲

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。

(2) 歳出の状況

平成28年度の歳出の状況を行政目的別に見ると、被保険者の医療機関等での受診に対する療養給付費を中心とした保険給付費が全体の98.2%と歳出総額のほとんどを占め、次いで平成27年度交付分の国庫支出金返還金を中心とした諸支出金が1.5%となっています。

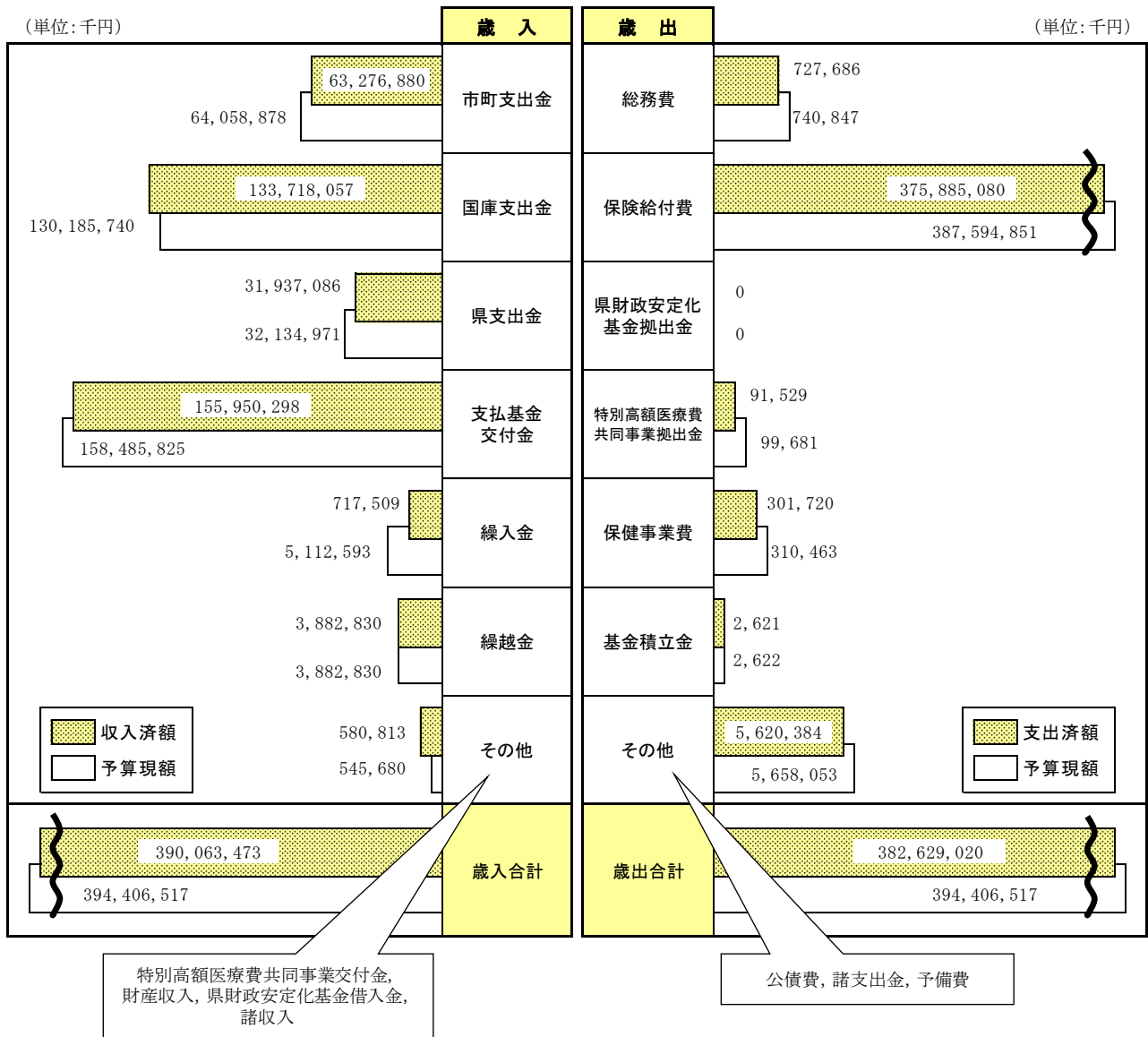
(歳出)

(単位:千円)

区分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)	全体に 占める 割合	前年度 支出済額 (C)	増減 (D=B-C)	増減率 (D/C)
総務費	740,847	727,686	98.2%	0.2%	749,491	△21,805	△2.9%
保険給付費	387,594,851	375,885,080	97.0%	98.2%	375,707,210	177,870	0.0%
県財政安定化 基金拠出金	0	0	—	0.0%	169,181	△169,181	皆減
特別高額医療費 共同事業拠出金	99,681	91,529	91.8%	0.0%	81,750	9,779	12.0%
保健事業費	310,463	301,720	97.2%	0.1%	267,983	33,737	12.6%
基金積立金	2,622	2,621	100.0%	0.0%	658,753	△656,132	△99.6%
公債費	3,247	0	0.0%	0.0%	0	0	—
諸支出金	5,629,806	5,620,384	99.8%	1.5%	1,624,258	3,996,126	246.0%
予備費	25,000	0	0.0%	0.0%	0	0	—
合計	394,406,517	382,629,020	97.0%	100.0%	379,258,626	3,370,394	0.9%

(注) 端数処理の都合で全体に占める割合の合計が100.0%にならない場合があります。

グラフ「平成28年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の状況」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。